

目標達成計画

作成日: 令和 1年 10月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1.2.3. 4.5. 29	・ご利用者の心身の状態の変化に伴い、地域との交流に困難となる場面が見られる。地域密着型の施設として地域交流は不可欠であり、ご利用者にとっても社会性の保持、QOLの向上に必要なものである。	・地域交流の機会の維持、増加を図り、地域との関わりを感じて頂く事でご利用者のQOLの向上を目指す。	・実習生の受け入れの継続。 ・地域の行事に、積極的に参加できるよう支援する。 ・種々のボランティアの受け入れを行い、入居者と交流を図って頂く。	6ヶ月
2	1.13. 14.26 .34. 35	・ご利用者の心身の変化、症状の進行に合わせて適切な支援が必要となる中でスタッフ個々、チームとしてのスキルアップが求められる。	・スタッフ個々、チーム全体としてのスキルアップを目指す。	・施設内での定期的な研修の実施。 ・スタッフのスキルアップの為の研修への参加支援。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。